

ゆんたく（言語室だよ）

2015年夏号

発行 太田川病院言語室



経腸栄養剤とは

消化管（胃や腸）を通して消化吸収される栄養剤のことをいいます。主に経管栄養法（経鼻，胃瘻栄養法など）で用いられていますが経口から摂取可能なものもあります。消化吸収がよく，いろいろな栄養素がバランスよく配合されています。病気の状態にあわせて栄養剤を選択します。経鼻からの経管栄養では液体が用いられますが，胃瘻などの経管栄養では半固形物（液体よりも濃度がついたもの）を用いることも可能です。消化吸収しやすくなっており，栄養素がバランスよく配合されています。

経腸栄養剤は

1.0kcal/ml以上の高濃度の栄養食品です。消化吸収が良い、栄養価が高い、調整や投与方法が容易である、製剤の安定性が高い、などの

特徴があります



経腸栄養剤の種類

経腸栄養剤は身体状況や必要な栄養素などを考慮して使用します
少量高カロリーのもの、下痢などに対応するもの、褥瘡に有効なものなど
様々あります

当院で使用している製品
の例（他にもあります）

成分栄養剤，消化態栄養剤：ほぼ消化された状態の栄養剤，
消化管の機能低下が生じている時に使用されます。



半消化態栄養剤：部分的な消化が行われた栄養剤，消化管にあまり問題がない場合に使用されます。成分栄養剤，消化態栄養剤に比べて生理的な消化吸収が保たれます。種類も豊富で経口からの摂取が可能なように味がつけられているものが多くあります。半固形化されたものやバックタイプ（使用時に別の容器に移し替える必要がないもの）などもあります。また，肝不全用，糖尿病用，腎不全用，呼吸不全用などの病態別のものもあります。



一人一人の症状，栄養状態に合わせて医師，看護師，栄養士，薬剤師，
言語聴覚士などと相談し適切な経腸栄養剤を選択しています